



北村 あや子 区政ニュース

11月会議終了 国の補正予算関連で本会議予定

荒川区議会11月会議は12月5日に終了し、区長提案の条例案がすべて可決しました。日本共産党荒川区議団は、実質賃金が連續マイナス、物価高騰への支援もない中で、区長や議員など特別職の給与改定、スポーツハウス改修後の料金改定(値上げ)にかかる条例案には反対をしました。

12月25日に本会議召集予定

現在行われている国会の会期は12月17日まで。国の補正予算を受けて、子ども2万円支給や物価高・経済対策(ひとり3千円のお米券?現金?)などについて、荒川区議会本会議が召集される予定です。詳細がわかり次第、区政ニュースなどでお知らせします。

青延長用押しボタン付き信号機 表示わかりやすく



ご年配の方から、青信号の時間が短くて横断歩道を渡り切れないと、お声をいただくことがあります。「青延長用押しボタン付き信号機」がありますが、区に確認したところ、荒川区内には日暮里駅や西日暮里、南千住など大きな駅付近の交差点を中心に、10か所あるということです。東尾久には本町通交差点と大門小学校入口交差点の2か所あります。

青が延長するとはわかりづらい信号機も

本町通交差点の信号機は区内で最も古い「青延長用押しボタン付き信号機」だそうですが、残念ながら表示を見る限り、青信号が延長されるということはわかりません。使いたい人がわかるように、看板に表示するなど対策を求めていました。

ボタンを押せば6~7秒延長

この信号機の場合通常の青信号は36秒、ボタンを押すと42秒に延長されました。ほかの信号機も6~7秒ほど延長されるということです。

現在のところ、西尾久にはこの信号機はありません。西尾久の明治通りに設置してほしいという声がありましたので、区の担当部署を通じて、設置する警視庁に要望しました。障害のある方にもご年配の方にも、どなたにもやさしく安全な交差点を。引き続き、ご意見ご要望をお寄せください。



日暮里舎人ライナー下の「本町通り交差点」。ボタンを押せば音が流れ青信号延長もされるそうです…わかりづらいですね。

年内の法律相談は12月19日金曜日で終了しました。



次回は来年2026年1月16日金曜日18時30分～
お急ぎの場合は北村事務所にご連絡ください。
生活相談はいつでもどうぞ。



夕やけだんだんの景観…問われる開発優先

「夕焼けはもう見えない谷中銀座の名所・夕焼けだんだん・マンション建設に激怒」とSNS上で話題に。インターネットでご覧になった方も多いのではないでしょうか。私も現地に行ってみましたが、圧迫感は相当なものでした。

昨年6月に区議会で質問

日本共産党荒川区議団は住民の声を受け、昨年の6月区議会で区に対し景観を守るよう質問。区は「事業者に対し働きかけを行い、住民と事業者の双方が納



得するまちづくりを進めていく」と答弁。

協議等の結果、色彩調整や電柱移設を実施、当初の8階から7階に。しかし建設がすすむにつれ、エッ！何で？と景観を惜しむ声が…。



マンションは高さ21.99mの7階建て、2LDK～3LDKの35戸。竣工予定は来年5月末、価格はなんと1.1億～2.6億円とのこと。眺望を遮ってマンションがひとり占め、投機目的での購入も心配。さらに、隣接して6階建て(高さ20.28m)も建設中です。

問われる区の景観保全対策

荒川区は景観法に基づく景観計画を策定。富士見坂、夕やけだんだん、諏訪神社などが保全地域です。

この場所は「日暮里延命院・貝塚遺跡」で、今回の開発でも縄文土器や土偶の足などを発見。

街の声



☆今年5月にリニューアルオープンした西尾久4丁目公園。最近ウッドデッキが撤去され、別の公園に移設するようだけれど、どうなっているの？

→ ウッドデッキに乗ると近隣家屋が覗けてしまう、走ると音が響くなど、近隣住民にご迷惑がかかる状況があり、撤去することになったそうです。デッキは撤去され、今後コンクリート部分を壊し、年度内にはさつきなどの低木を植栽することです。ウッドデッキは三河島公園に移設予定。そもそも公園改修時に近隣住民説明会を行っていませんでした。今後は公園改修の際にも開催する方針とのことです。

東京一極集中による開発計画と不動産投機がすすむなかで、歴史と文化を引継ぎ、暮らしこと街並みや景観をどう守っていくのか、区の取り組みが改めて問われている。

夕やけだんだんの紹介

JR日暮里駅の西口を出て、緩やかに上る御殿坂を歩いて行くと、買い物客で賑わう谷中銀座商店街に通じる「夕やけだんだん」と呼ばれる階段があります。この「夕やけだんだん」という一風変わった名称は、一般公募によって命名されました。名前のとおり、この階段からは美しい夕焼けを眺めることができます。「夕やけだんだん」の下に広がる商店街の明かりやそこに集まる人々。どこか懐かしい気持ちにしてくれます。(荒川区HP)



七面坂を挟んだ向かい側は台東区。台東区は「地区計画」を策定し七面坂に面した場所は「高さ12m・4階建て程度」に制限。

まちづくり協議会が2010年3月策定した「西日暮里三丁目まちづくり計画」では街並み保全のために、建物の高さの最高限度を5階以下かつ15m以下を目標とするとしたが、「地区計画」ではないため、残念だが強制力を持ちません。

